



住民告知端末を設置しましょう!!

その6

市の初期設定費用負担は 令和元(2019)年9月30日申請分まで!!

4月号からシリーズでお知らせしている「住民告知端末」。災害情報などの緊急情報や行政情報など、大切な情報を音声でお伝えするもので、市は、全ての世帯に設置していただくようお願いしています。

このようなお知らせを 聴くことができます!!

◆災害などの緊急情報(最大音量)
避難情報はもちろん、全国同時警報システムによる情報、災害予知情報など

◆行政情報・官公署などからのお知らせ
市からのイベント情報、消防・警察からの防災・防犯の啓発情報、火災発生地域の消防団員募集など

◆自治振興区や自治会、小中学校などからのお知らせ
※自治振興区や自治会などが放送を行っている場合に限りです。

◆ラジオ放送を聴くことができます
す (AM放送2局 NHK第一・中国放送)

【その他】住民告知端末の「ひかり電話サービス」について
住民告知端末につながっている電話機同士(固定電話)で、市内局番の前に特番を付けて電話をかけると通話料が無料になります。

申し込み・問い合わせ
行政管理課広報統計係
☎0824・73・1159
または各支所総務室



河川氾濫の恐れがあります。〇〇地域の方は〇〇に避難してください

〇〇地域で特殊詐欺が多発しています

〇月〇日健康相談会を開催します

運動会は〇月〇日に延期します

安心・安全な毎日のために

庄原警察署 ☎0824・72・0110

特殊詐欺に 注意してください!



県内で「なりすまし詐欺」のアポ電と思われる不審電話が数多く把握されています。

▼警察官を名乗る犯人から電話がかかり、「逮捕した詐欺の犯人グループの名簿にあなたの名前があった」「あなたの口座から現金が引き出されていますが、犯人の中に銀行員もおり、通帳には記録が残らないようにしています」などと言ってきたものです。

さらに、「キャッシュカードが悪用されている可能性があるので確認したい」と言い、警察官や国など公的機関の職員を名乗る犯人が、自宅まで訪ねてきたケースもあります。

▼キャッシュカードを犯人に渡してしまったケースでは、自宅まで来た犯人が、「封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いたメモを入れて保管しておくください」「今ここで封筒を封印するために、印鑑を用意してください」などと言い、被害者が印鑑を取りに行った隙に、犯人が事前に用意した偽のカードを入れた封筒にすり替えて盗みました。

▼他にも、銀行員を名乗る犯人から、「平成から令和になったので、キャッシュカードを新しくする必要があります。古いキャッシュカードは使えなくなります。新しいカードは、後日送られてきます」などと言われ、キャッシュカードをだまし取られる被害も発生しています。

◇警察官が「キャッシュカードを封筒に入れて保管するように」と言つことはありません。

◇令和に変わったことにより、キャッシュカードを新しい物に変える必要はありません。

**犯人は他にもこんな言葉を
言っています**

- ▼有料サイトの未納がある
- ▼あなたには老人ホーム入居権がある
- ▼名義貸しは犯罪だ
- ▼裁判になる・逮捕される
- ▼コンビニで電子マネーを購入して払って
- ▼お金を宅配便で送って

☆電話で突然お金の話があったら、必ず誰かに相談しましょう。
☆不審な電話がかかってきたり、不審なハガキが届いたりしたときは、警察に相談してください。